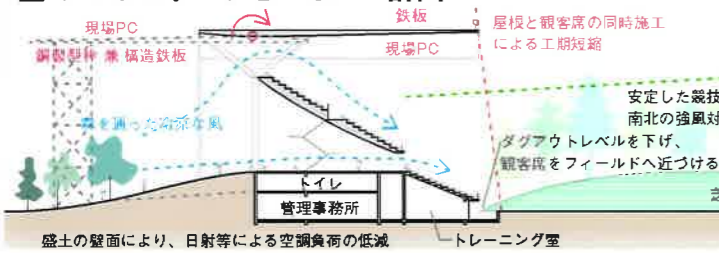


公園のような陸上競技場

美しく機能的であり、親しみのある施設整備

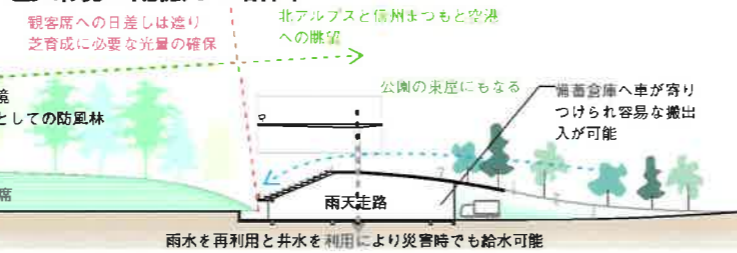


ランドスケープとつながる計画



周囲のランドスケープとつながるような観客席によって公園のような競技場となります。

環境に配慮した計画



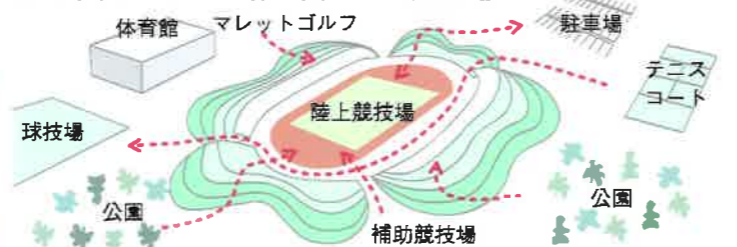
周囲の環境を活かしながら、競技者も観客にとっても安全で快適な計画とします。

長野の風景とともにある陸上競技場



北アルプスの山々とランドスケープの丘に囲まれた陸上競技場では、選手や観客や散歩している人々が常に長野らしい風景を感じながら一体感の中で競技が行われます。

公園とつながり森に囲まれた競技場

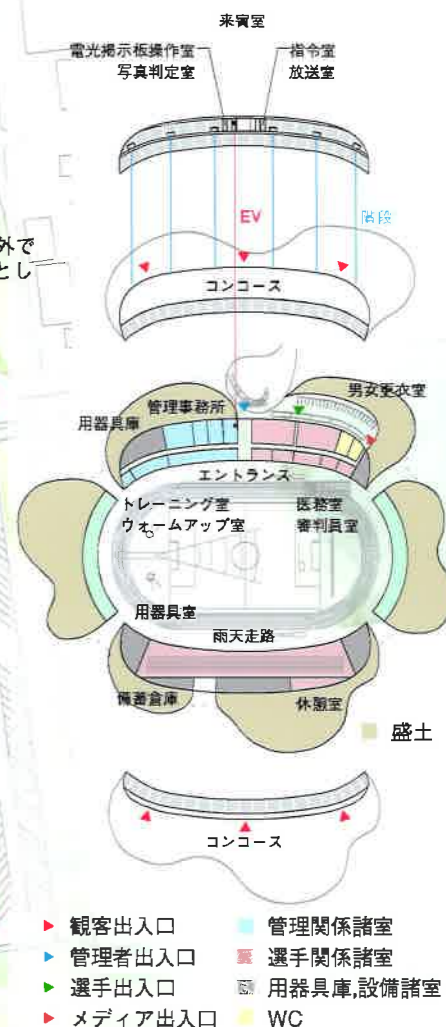


陸上競技場は公園と地形に連続しており、どこからでもアプローチすることができ、日常的には公園の一部として使

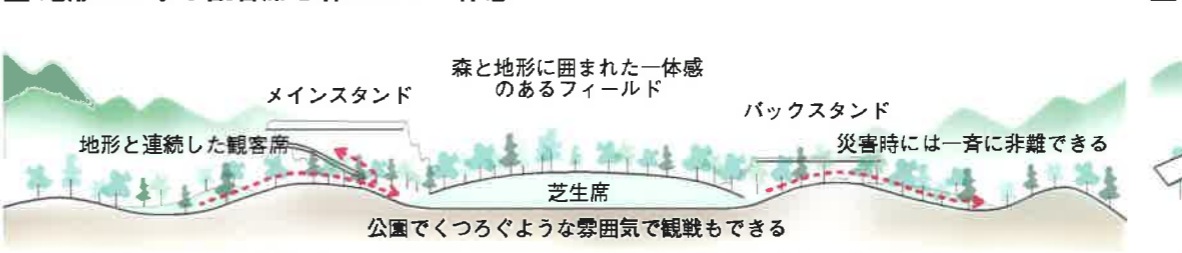
既存施設とのつながりに配慮した施設整備



周辺の施設と観客席の丘によって、様々な用途に対応できるように、いくつかの広場をつくり公園をより魅力的にします。

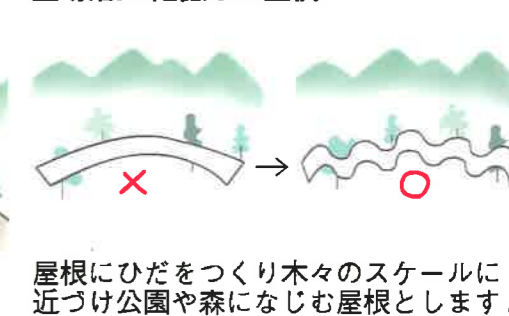


地形のような観客席と森による一体感



大勢の観客が自然に観客席へとアクセスでき、災害時に迅速に迷わず避難することができます。また丘と森と屋根に囲まれたフィールドは競技者と観客の一体感をつくります。

景観に配慮した屋根

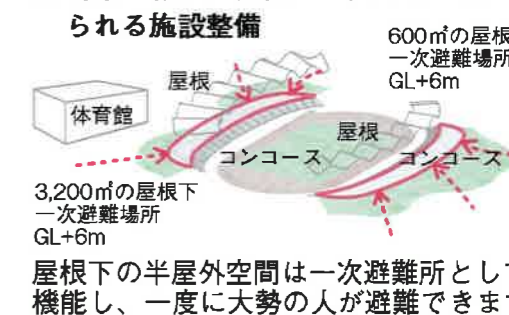


県民に末永く利用されるための施設整備

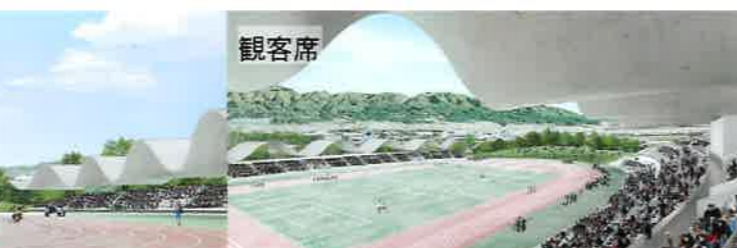


陸上競技以外の利用形態にも周辺と合わせて柔軟に対応することができます。公園とともに人々から愛される施設となります。

環境や防災に配慮した長く使い続けられる施設整備



公園や森が長野の北アルプスに囲まれ、長野らしい風景を感じながらも一体感の中で競技が行われます。



観客席からは、森の向こうに北アルプス、空港を同時に見ることができます。



山々に囲まれた信州の風景と連続する森と屋根が空からのランドマークとなります。



丘によって様々な活動を行える広場が公園の様々なところにうまれます。



公園や森とつながり、様々な人々が気軽に訪れる競技場となります。